

競技規定

審判について

今大会は、試合に慣れていない生徒の経験を積む場としているため、通常の規定を緩和して行う。

形・組手ともに主審のみで行い、競技終了後には良かった点や改善点のワンポイントアドバイスを実施。

※進行状況により、十分なアドバイスができない場合があることをご了承ください。

個人形の部

【階級別の部】

初戦から基本形、平安、自由形(連続可)

※形は1つでも良い

個人組手の部

1分30秒流しタイム(15秒前も流し)、6ポイント先取で勝ちとする。同点の場合は、先取によって勝者。先取が無い場合は判定とする。

【メンホーありの部】(公式戦ルール)

※ 競技中は、メガネ・ハードコンタクトレンズの使用を禁止する。

※ 出場選手は、拳サポーター・胴プロテクター・メンホーを義務付ける(足用のサポーターは任意)。

※ 幼児・小学生の個人組手は、ジュニアルールを適用する。

【メンホーなしの部】(上段攻撃なし)

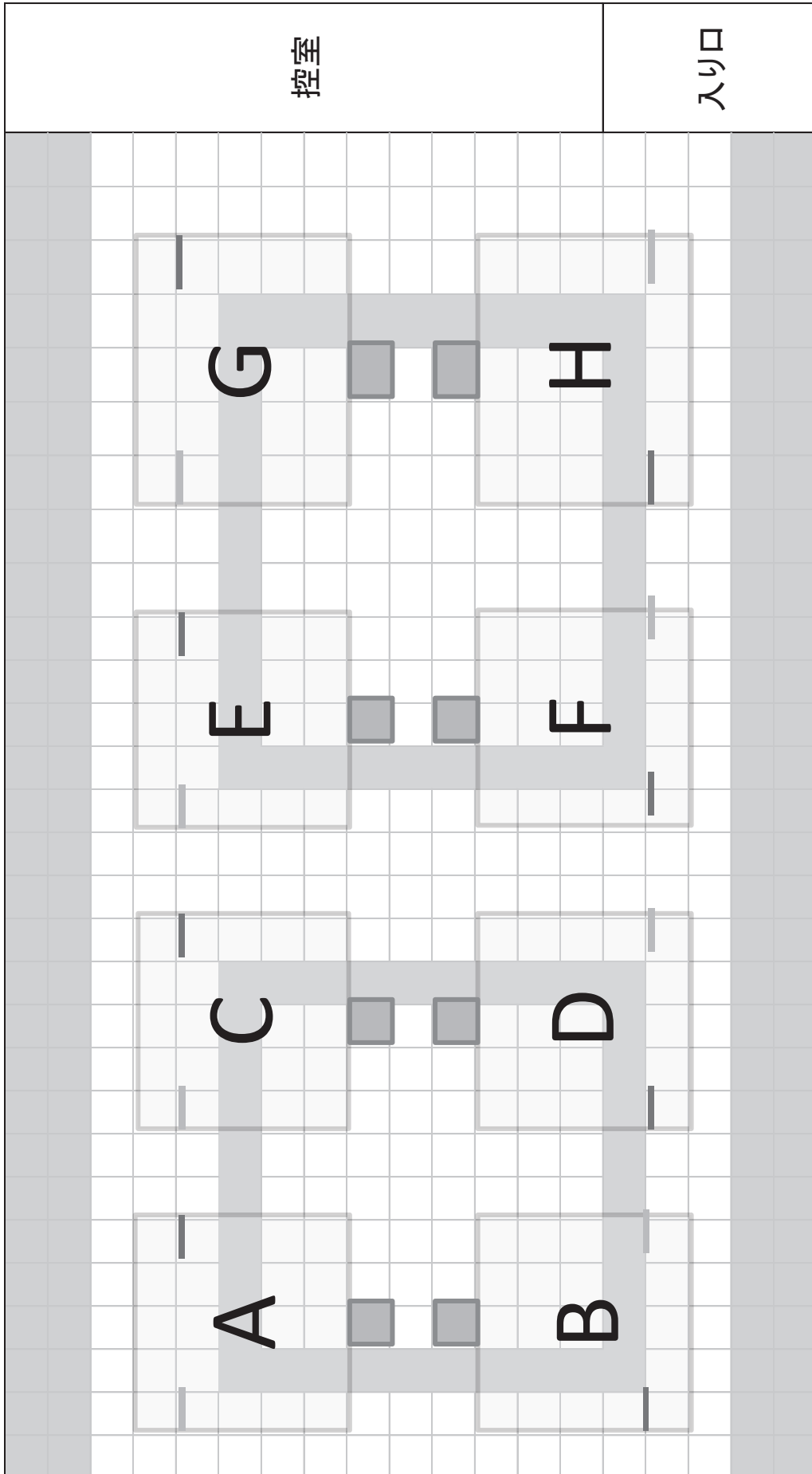
※ 競技中は、メガネ・ハードコンタクトレンズの使用を禁止する。

※ 出場選手は、拳サポーター・胴プロテクター(各コートにて貸出し有り)を義務付ける。

※ 幼児・小学生の個人組手は、ジュニアルールを適用するが中段への攻撃のみとする(上段攻撃は反則)。



会場図



- ・受付時に靴袋を配布します。
- ・会場内は飲食禁止（水筒もグリーンシートの上のみ）